

NPO 法人 ふろんていあタウン工房

ふろたん通信

2014年 8月 12日 広報センター

No. 4



8月～10月は『ふろたん工房・体制強化月間』です!!

□第3次遠征計画の早期準備と会員拡大活動

立秋が過ぎても、当分暑い日が続きそうですが、本格的な秋を迎えると愈々**ビクトリア山**の登山シーズン（10月～3月）です。

過去2回の遠征では、調査隊の編成に手間取りどちらも3月ギリギリでの出発になってしまいましたが、その反省から今後の遠征については調査スケジュール等早目に確定し、メンバー他に広く

呼びかけようと、6月26日に開催した総会では、第2次調査隊長の赤川さんを『理事・遠征強化委員長』に選任し、第3次調査隊遠征の準備をスタートさせました。第2次調査隊が行った現地活動（ナマタン国立公園事務所との相談・意見交換）を引き継いで活動する二つの部会を設置することにし、ビクトリア山への日本からのトレッキングツアー客を増やし両国の交流活動を工夫する部会を『御獄部会』、「登山道整備」「自然教室」など将来に亘っての多面的・長期的な視点で活動する部会を『飯能部会』と名づけました。また、バックアップ体制の強化に向けて、賛助会員（個人・団体）の勧誘に皆で取り組むことにし、会員拡大に向けた積極的な情報発信と情報の集中管理を担当する『理事・広報センター長』に山本さんを選任しました。

（以上「6.26総会」議事内容報告）

□「MT.VICTORIA PROJECT」第3次調査隊遠征計画

遠征強化委員長を中心に、第3次調査隊の編成準備に取り掛かるとともに、調査スケジュール・調査内容について検討します。今回の遠征時期について11月または正月休みの二つの候補日を想定して、会員の中から調査隊長を選任、広く参加メンバーを募るよう準備を進めます。

第3次調査隊のミッションは、「ふろたん通信」NO.2とNO.3でも触れている、作成準備中の

☆☆☆残暑 お見舞い申し上げます☆☆☆



「ビクトリア山登山ガイドマップ」の完成に向けた現地調査です。第2次調査でナマタン国立公園事務所から提供を受けた地形図とグーグルの衛星写真を重ね合わせて試作したベースマップを現地に持参し、登山ルート周辺の地形の確認とコースタイムの検討を行います。URワングル同好会の仲間も最近では昔のようにコースタイムの記載のない「5万分の1」の地図だけ持って山に入る機会などますますなく、スマホ見ながら地図さえ持たずといった人さえいる昨今です。久しぶりに「地形図」をジックリ眺めながら山を歩いてみるのも楽しいのではないのでしょうか。ぜひ、参加ご検討下さい。

□「ふろんていあタウン工房ホームページ」の開設

広報センターでは、現在「ホームページ」の開設準備に取り組んでいます。「ふろんていあタウン工房」の紹介と「ビクトリア山プロジェクト」の解説の他、「ふろたん通信」のバックナンバー掲載コーナーや、関係ある活動をしている方々へのインタビューコーナーなどを設けて、楽しくインパクトのある編成になるよう工夫を凝らしつつ作成中です。9月中旬スタートの予定ですが、出来上がったところから順次発信し、トップページは8月中に完成しそうです。試みにアクセスしてみてください

□今月の山木会（サマカイ）

今月の山木会は8月21日、今回は「体制強化月間・ガンバロー会（総決起集会?）」です。毎月第3木曜日の定例会は、会員に限らず誰でも気軽に立ち寄れる情報交換の場にしようという方針は今後も変わりませんが、会場の「びるまの竖琴」が最近では時々満席になるようです。出席予定の方は出来るだけ事前に、幹事の高田事務局次長（[アドレス:takada.furotan@gmail.com](mailto:takada.furotan@gmail.com) 携帯:090-4824-2176）に連絡下さい。

8月12日現在の会員メンバー

新しく参加された賛助会員の方々です。引き続き、体制強化月間の会員拡大活動に期待!

「正会員」; 室井隆良 瀬川基之 安原昭子 浜崎良治 森田忠志 赤川勉 朝倉正浩 高田睦夫 安村孝志 宮本保宏 鶴見隆志 山本稔 (12名)

「賛助会員 (個人)」; 安田重雄 川添修 岩本善恵 牛久保亮一 小平和司 高橋修司 青柳志郎 迎尚子 岡島史祥 安達哲郎 前澤一雄 鈴木俊明 大墨宗重 (13名)

「賛助会員 (団体)」; ㈱ピース・イン・ツアー (八井麻由美) ㈱アルテップ (荒川俊介) ㈲プラティ・アソシエイツ (深島一郎) 昭和㈱ (高木長門) (4社)

